

「何をやってもうまくいかない」の答えが見つかる話題の講義が書籍に！

# うまくやる

～コミュニケーションが変わる25のレッスン～

2019年10月25日(金)刊行

株式会社あさ出版(代表取締役:佐藤和夫、所在地:東京都豊島区)は、熊野森人 著『うまくやる～コミュニケーションが変わる25のレッスン～』を2019年10月25日(金)に刊行いたします。

ANA SONY Googleなど…も手掛ける人気クリエイティブディレクターの著者が、京都精華大デザイン学部で10年以上講義している「コミュニケーション論」をまとめた初著作となっています。

## 越えられない「壁」を壊すヒント “コミュニケーションデザイン”

うまくいかない「壁」みたいなものを前にして、「じぶんが悪いんだ」と、なかばあきらめてしまったり、反省ばかりしていたりしないでしょうか。これらの原因は、何もあなたが悪いからでも、あなたの努力が足りないからでもありません。相手やものごとに対するアプローチに問題があるだけなのです。こうした問題をコミュニケーションを通してうまく解決していく方法が、「コミュニケーションデザイン」。

本書では、コミュニケーションデザインの手法をベースに、日常生活やビジネスシーンでのうまくいかない「壁」を壊すの“魅せ方”“伝え方”“発信の方法”を会話形式でわかりやすくお伝えします。

「頑張っているのになかなか結果が出ない」とお悩みを持つ社会人や就活中の学生にもおすすめの一冊です。

書籍名：うまくやる ～コミュニケーションが変わる25のレッスン～

刊行日：2019年10月25日(金) 価格：1,400円+税

著者：熊野森人

イラスト:柳田義幸

ページ数：240ページ

ISBN:978-4866671543

### 【目次】

はじめに

プロローグ うまくやる授業開講します！

Chapter1 じぶん自身を、うまく掘り下げる

Chapter2 じぶんを演出して、うまく魅せる

Chapter3 コミュニケーションをデザインして、うまく伝える

Chapter4 トレンドを読み、うまく発信する

おわりに

### 【著者プロフィール】熊野森人(くまの もりひと)

1978年生まれ。大阪府出身。大阪市立工芸高等学校映像デザイン科卒。IAMAS(岐阜県立国際情報科学芸術アカデミー)特別研究課程修了。株式会社エレダイ2代表取締役/クリエイティブディレクター。株式会社ゆっくりおいしいねむたいな代表取締役。大学講師。2019年で勤続13年となる京都精華大学では、「コミュニケーション論」と題し、「考え方の考え方」「考えの共有」などを、京都造形芸術大学では「空間デザイン・ソフトリノベーション」と題し、コミュニケーションデザイン視点で空間を構築することを、教えている。他大学、企業、セミナーなど講演も多数。京都精華大学の授業内容を中心とした「じぶん編集の授業」をnoteにて好評連載中。



うまくやる“魅せ方”“伝え方”“発信の方法”をお教えします！

(本書より抜粋要約)



クマ先生

## じぶんのキャラクターを客観的に捉える方法

### カメラに映るあなたはどんな人？



視点が増えるとものごとをさまざまな角度から見る  
ことができます。では、その視点はどうやったら増え  
るのでしょうか？ そのヒントはじぶんを客観的に見  
るカメラを持つことにあります。

試しに友達に頼んで、じぶんが気づかないように自  
身の様子をスマホで撮影してもらってください。そし  
て、じぶんがどのように映っているか確認してみると  
いいでしょう。

人は、思っている以上に徹底的に主観と切り離さな  
いと、客観性がなく、冷静な判断ができません。もの  
ごとは全てにおいて、一旦は感情に支配されず、フ  
ラットに捉えてみるのが重要です。

## なんとなくのイメージを形で伝える文字

### おいしそうなラーメン屋はなぜ太い筆文字

人は、なんとなく感覚でものを見て、なんとなく判  
断しているということはなく、その「なんとなく」の中  
にあるいろいろな情報を捉えて、  
無意識下で判断しています。

太い筆文字は無骨な男衆＝漢(おとこ)らしさを想  
起させるものとして機能しています。そして無骨な男  
衆は、不器用ながらおいしいラーメンをこしらえる人  
としておいしいイメージの醸成に機能しています。つ  
まり、文字の形→店員→ラーメンの味とイメージの連  
鎖が設計されているのです。



## その道の一流が話す例え話がわかりやすいワケ

### 蕎麦ってのはどういうものかって言うと！



知らないことや、わかりにくいことを誰かが教えてくれる際に、  
僕が最も良い方法だと考えているのは「例える」ということです。  
例えるコツは、相手が知っているであろうことで細かく伝えると  
いうことです。

どんなに難しい分野のお仕事をされていても、スマートな方に  
限って、専門用語などは極力使用されず、使用されたとして  
も、それを誰にでもわかる例えでご説明いただき、とてもやさし  
く、わかりやすくお話しくださいます。例え上手も、聞き上手に勝  
るとも劣らないコミュニケーションテクニックなんですね。

書評・著者インタビュー・コラム等のご検討をぜひよろしくお願いいたします。お問い合わせ先

広報 古垣(フルガキ) TEL: 03-3983-3225 090-4424-6911 [furugaki@asa21.com](mailto:furugaki@asa21.com)

株式会社あさ出版 東京都豊島区南池袋2-9-9 第一池袋ホワイトビル6階